

「くれは里山ネット」記録写真

① 家庭菜園ファミリー講座



NPO 法人里山倶楽部が主催で行う、野菜づくり等の講座を、主として市民農園利用者や一般の方々を対象に計5回実施した。

② 先生の手づくり和紙卒業証書を生徒達に（先生による和紙すき）



6年生の教諭2名が、自身が担任している生徒にプレゼントするための和紙の卒業証書を自身で手すきました。なお、和紙というものについて、より理解を深めてもらうために、原料であるコウゾとトロロアオイを栽培している畑の見学と解説も行った。

③ 夏休み梨狩り体験とファミリーパーク散策の集い



呉羽いきいきバスを利用し、梨農家で梨狩り体験を行った。梨狩り体験の後、参加者は富山市ファミリーパークに移動し、昼食として「池多の牛すじカレー」をご賞味いただき、ヤギなどの動物への餌やり体験、「森の遊園地」の遊具体験もお楽しみいただいた。

④ わくわく☆森づくり探検隊



ツリークライミング体験、竹切り体験、里山の生き物さがし、インデペンデンスボードウォークの打ちつけ等を通して、森の役割や森づくりの大切さを学ぶ自然体験プログラムを実施した。富山県の助成制度「県民による森づくり提案事業」を利用して実施致した。

⑤ グロリアスデイ 2014



次世代を担う子どもたちと障がいや病気などの困難に立ち向かう「人」を応援するイベント「グロリアスデイ」の趣旨に賛同し、(公財)富山市ファミリーパーク公社と富山ガラス工房がグロリアスデイ実行委員会の企画するイベントに協力した。生き物とのふれあい、触れ合った生き物のガラスアート作りを計3回行った。完成した作品は3月15日から富山市ファミリーパーク園内(ヤマネコ口付近)で展示している。

⑥ 先生の手づくり和紙卒業証書を生徒達に (和紙の出前講座)



3月の卒業式で、前年の8月に担任教諭2名が渡いた和紙の卒業証書が授与されるのに先立ち、蛭谷和紙継承者である川原隆邦氏を講師としてお呼びし、卒業生に和紙の歴史や和紙漉きの大変さ等を知ってもらうこと目的に、出前講座を実施した。